

研究課題番号	2RL-2301
研究課題名	閉鎖性水域の貧酸素化の予防改善方法の提案
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	神戸大学
研究代表者名	公江 仁一

1. 採点結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

琵琶湖での貧酸素化の問題を、底泥系を含めた生態系モデルにより気候変動の影響を含めて解明し対策を考えようとする野心的な研究課題であり、生態系と流動場を統合したモデルが構築されたことは評価できる。しかし、流動に関しては検証がなされているものの、溶存酸素や栄養塩の実測値と予測値にかなりの乖離が見られ、本研究の目的にはまだ不十分である。本研究課題は貧酸素化の解消・予防・改善を目的としているのであるから、溶存酸素濃度が十分に再現できることが重要である。既存の検討成果をよく参照しながら、気候変動の観点から対象とすべき期間の設定の再検討も含めて、モデルの改善に努めてほしい。貧酸素改善対策に関しては、現実的なものに絞った解析・提案を期待する。